



# 文化博物館だより 第230号

2008年9月3日

みなさん、こんにちは。新しい月が始まりました。

## 夏休み特別展、終了

夏休みにあわせて開催された『ロボット大図鑑2008展』が、8月31日(日)に閉幕し、会期中、8,295人の方が来場してくださいました。真夏の陽射しが照りつける中、何度も来館してくれた子ども達もいました。

9月に入り、展示室からはロボット達の姿が消え、6日(土)から始まる『橋を見つめて - 松山厚写真展』の会場へと変わりつつあります。

さようなら！  
また、どこかでお会いしましょう！



最終日、閉館後の展示室

## フランスからの荷

今月末から始まる、秋の特別展『ドーム ガラスの美展』に出品される作品が、先日、はるばるフランスから届きました。展覧会の開幕まで、しばし収蔵庫で保管されます。



この中に名品の数々が...

「ドーム」と聞いて、すぐにピンとくる方は多くないと思います。ドーム兄弟は、アール・ヌーヴォーの時代にフランス・ナンシーで活躍したガラス工芸作家です。一昨年、NHKの番組でエミール・ガレとともに紹介されたので、その繊細な作品をご覧になった方もいるかも知れませんね。

ドーム兄弟は、1878年に会社を立ち上げ、以降、現在まで様々なアーティストと組むなど、芸術的な作品を作り続けています。

アール・ヌーヴォーの時代の作品から現代の作品までの変遷をご覧いただき、ガラス工芸作品の素晴らしさについて知っていただく良い展覧会になることでしょう。

夏休み特別展にお越しいただいた皆様、ありがとうございました。文博では、次の展覧会がまもなく始まり、秋の特別展の準備も忙しさが増してきています。日本ではまとまって見るのがなかった、ドームの作品がご覧いただけます。どうぞ、ご期待下さい。

<http://www.akashibunpaku.com> 明石市立文化博物館 編集 中村加奈子(むっちゃん)